



アサビィ

毎日50万人の食生活を支える 物流インフラ企業


アサヒロジスティクス株式会社

最新情報をお届けします！



ももビィ

2021年7月7日

～女性・未経験者の活躍の場を広げるために～ 女性専用車両「クローバー」第3弾が狭山チルド物流センターに誕生 埼玉県内拠点では当社初の導入！

1,400台のトラックと2,300人超のドライバーで毎日50万人の食生活を支える物流インフラ企業、アサヒロジスティクス株式会社（埼玉県さいたま市大宮区/代表取締役社長 横塚元樹）は、2021年7月1日（木）、アサヒロジスティクス株式会社狭山チルド物流センター（埼玉県狭山市）に、女性専用車両「クローバー」2台（6トン車、4トン車各1台）を導入いたしました。当社の女性専用車両の導入は、2020年3月の愛川物流センター・神奈川営業所、2020年6月の松戸事業所に続く4拠点目となり、埼玉県内の拠点では初の導入となります。当社では、女性や未経験のドライバーにとってより働きやすい環境を提供することを目的とした「クローバープロジェクト」展開しており、その活動の一環として、女性専用車両の導入を進めております。今回の導入で、女性専用車両は計7台の運行となります。今後も、女性サービスドライバーの生の声を活かし、ソフト面・ハード面の両方から、女性がより活躍できる環境づくりに取り組んでまいります。



【当社の女性専用車両「クローバー」の特徴】

- ① トラックの名称であるクローバーを取り入れたデザイン
- ② 運転席内をすべて覆えるカーテンなど、女性の「快適」を考えた装備
- ③ 女性の身長にあわせて、ラッシングベルト※の収納フックを通常より低い高さに設置

※ラッシングベルト

トラック庫内の荷物を、動かないように固定するためのベルト使用しない際は、トラック庫内壁面のフックに掛けて収納する

トラックの詳細は次項に記載

【女性専用車両導入の経緯】

当社では、女性ドライバーの活躍の場を広げ、気持ち良く働いていただける環境づくりを目指し2019年12月より「クローバープロジェクト」と名付けて活動を展開しており、女性専用車両の導入はこのプロジェクト活動の1つです。「多くの女性にドライバーという職業に関心を持っていただくためには、まずは実際に働いている女性ドライバーが気持ちよく働ける環境でなければ！」そんな思いから、ドライバーが就業時間のほとんどを過ごすトラックを「より快適に」「より使いやすく」することを目指し、女性ドライバーの意見を取り入れ、2020年3月に当社で初めての女性専用トラックが誕生しました。その後、導入拠点の業務にあわせた車格・機能を考慮しながら、展開を続けております。





アサビィ



ももビィ

狭山チルド物流センター クローバー車両の特徴

- ◆導入拠点:アサヒロジスティクス株式会社狭山チルド物流センター(埼玉県狭山市根岸 671-1)
- ◆車両規格:6トン冷蔵冷凍車 1台(いすゞ フォワード)
4トン冷蔵冷凍車 1台(日野 レンジャー)

オリジナルデザインを採用

女性専用車両の名称になっているクローバーを取り入れたオリジナルデザイン。
環境や人への優しさ、親しみやすさを表現しています。



見やすさを考慮したサンバイザー

座席を出した際に視界を遮らないものが欲しい！という声に応えました。



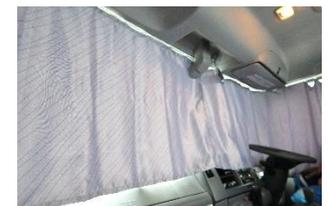
ラッシングベルトを通常より低い位置に配置

身長が低い女性でも扱いやすいよう配慮しました。
(業務にあわせ 4t車のみ採用)



未経験者も運転しやすいオートマテック車

助手席側足元の安全窓もカバーできるカーテン
(当社では初導入)



運転席全面をカバーできるカーテン

着替えや休憩時のストレスを軽減します。

